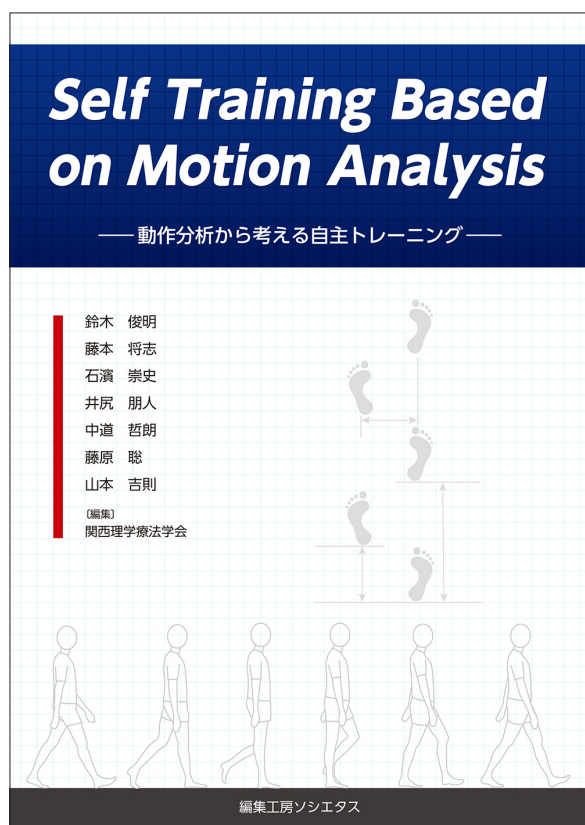


Self Training Based on Motion Analysis

—— 動作分析から考える自主トレーニング ——

リハビリテーションで関わらせていただく運動器疾患33症例、中枢神経疾患24症例と全57症例という非常に多くの症例の実際の運動療法と自主トレーニングについて記載している。実際の運動療法では、トップダウン評価の流れである動作分析・評価とその評価に基づく運動療法、そしてその効果を明確にし、この運動療法の効果を持続させるために必要な自主トレーニングを紹介。

本当に必要な自主トレーニングは何か、どのようにしたら良いかをわかりやすく解説。



監修

鈴木俊明・関西医療大学大学院 保健医療学研究科

藤本将志・六地蔵総合病院 リハビリテーション科

石濱崇史・医療法人社団石鮎会 リハビリテーション部

井尻朋人・喜馬病院 リハビリテーションセンター

中道哲朗・ポートアイランド病院 リハビリテーション科

藤原 聡・北須磨病院 リハビリテーション科

山本吉則・三重大学医学部附属病院 リハビリテーション部

編集

関西理学療法学会

定価 **3,300** 円 (税込)

ISBN 978-4-908121-15-9

▼詳細はこちら



医療に携わる方のための実践的スポーツ医学のマルチメディアステーション
<https://amspro.biz/>



AMS.Proの鈴木俊明先生レクチャーシリーズ

鈴木俊明先生新レクチャーシリーズ2020 ①～②

<https://amspro.biz/articles/2020-06-13.html>

鈴木俊明先生レクチャーシリーズ (全10本) ①～⑩

<https://amspro.biz/articles/2020-05-06-3.html>